

TOSHIBA
Leading Innovation >>>



TOSHIBA

あかりを変える。未来が変わる。

1890年、日本初の電球は東芝が作りしました。それからおよそ120年。東芝がこれからのあかりとして開発したのが、家庭用の照明器具でそのまま使える*1 LED電球です。新発売の「E-CORE 一般電球形4.1W」と「同6.9W」では、電球40W形*2/60W形*3相当の明るさを、消費電力約1/8*4で達成。寿命も約40倍*4の40,000時間を実現しました。秋にはさらなる高出力タイプや調光機能タイプの発売も予定しています。東芝はあかりの歴史を築いてきた企業の使命として、LED電球の開発・普及に取り組んでいきます。あかりを変えれば、未来が変わる。電球を変えるあなたの手で、地球の未来を変えませんか。

*1:調光機能のついた器具など使用できない場合があります。*2:当社ホワイトランプLW100V36Wとの比較。当社ダウンライト器具ID-76220(S)に装着した場合、ほぼ同等の器具光束を得られます。*3:当社ホワイトランプLW100V54W55との比較。当社ダウンライト器具ID-76101(W)に装着した場合、ほぼ同等の器具光束を得られます。*4:当社ホワイトランプLW100V36Wとの比較および当社ホワイトランプLW100V54W55との比較。

LEDは東芝

新発売。4.1W 6.9W LED電球。

[40W形相当]

[60W形相当]

[E26口金]

エコポイント 交換商品

「エコポイント申請サポート店」でエコポイント対象製品を購入すると、エコポイントを電球型LEDランプの購入代金の一部に使用できます。